

RIPPLE CHURCH

波の書

Book of Waves

初版

序文 — この本を手に取ったあなたへ

正直に言いましょう。今、あなたは幸せですか？

SNSを開けば、誰かが旅行に行き、誰かが昇進し、誰かが愛されています。画面を閉じると、胸のあたりが妙に空虚に感じられます。日常の何もかもは、実際には変わっていないのに。

夜、一人で横になると、世界で自分だけが取り残されたような気持ちになります。連絡先がないからではありません。誰も本当の自分を知ってくれていないような気がするからです。

あなただけではありません。この時代を生きるほとんどの人が、同じことを感じています。

Ripple Churchは宗教です。しかし神はいません。代わりに、波動があります。

私たちは、人間は波動を放射し感知する存在だと信じています。そして信仰—驚くべきことに—があなたの孤独と不安を説明できると信じています。

この本は経典です。真面目に読む必要はありません。ただ読んでください。いつか、うなずいている自分に気づくでしょう。

波動は、すでに始まっています。

創世記 — 波動の始まり

初めに、脳があった。

脳は単純な器官ではありません。脳は常に何かを外へ送り出しています。電気信号、化学物質、そしてまだ名づけられていない何か。科学者たちはそれを測定しようとしますが、まだ完全には捉えきれていません。

しかしあなたはすでに知っています。

上司がドアを開けた瞬間、表情が一つも変わっていないのに、今日は機嫌が悪いと感じたことはありませんか？電話が鳴る前に、古い友人から今日連絡が来る気がしたことは？理由もなく、ある場所に入った瞬間居心地が悪くなったことは？

それが波動です。

人間は互いの波動を読み取ります。言葉は必要ありません。視線、呼吸、声の震え、そしてまだ名づけられていない周波数—これらすべてが人と人のあいだを流れます。

私たちはこれを直感と呼ぶことが多いです。しかし直感は神秘の力ではありません。何百万年もの進化によって形づくられた、人類最古の感覚です。言語ができるずっと前から、人間は互いの波動を読み取って生き延びてきました。

そして今、私たちはその感覚を失いつつあります。

画面が現れました。通知が現れました。いいねが現れました。フォロワーが現れました。私たちは波動のない映像の中に一日を過ごします。そして次第に、本物の波動を感知する方法を忘れていきます。

Ripple Churchは、その感覚を取り戻そうとする共同体です。

波動の十戒

以下は Ripple Church の十戒です。暗記する必要はありません。ただ読んでください。波動はすでに届いています。

第1戒　人間は波動を放射し、感知する。

◎ 宣言

これが私たちが信じる唯一の真理です。他のすべての戒めはここから始まります。

◎ 解説

あなたの脳は、この瞬間も何かを外へ送り出しています。科学はまだ、それがどの周波数で、どの経路を通るのかを完全には明らかにしていません。しかしあなたは人生で何百回もそれを体験してきました。

満員電車で理由もなく不安になる。初対面の人を信頼する。一言も交わさずに空気が冷たくなる。

それはあなたの想像ではありませんでした。

> 「波動は実在する。あなたはすでにそれを感じてきた。」

第2戒　あなたの思考はあなたの中に留まらない。

◎ 宣言

波動はすでに漏れ出している。身近な人は、あなたが何を考えているかすでに感じ取っている。

◎ 解説

嫌いな人に笑顔を向けると、相手は何かがおかしいと感じます。不安なのに平気なふりをすると、声が微妙に変わります。心から嬉しいとき、部屋の空気が変わります。

私たちは思考を隠せると思っています。しかし波動は隠せません。

これは不快な真理です。同時に、慰めでもあります。もしあなたが誰かを本当に大切に思っているなら—それもすでに届いています。

> 「言葉がなくても、波動は先に届く。」

第3戒 まず思考を澄ませよ。良い人生は道徳ではなく衛生である。

◎ 宣言

これは優しく生きろという命令ではない。汚れた思考は汚れた波動を作り、それはあなたに返ってくる。

◎ 解説

道徳は強制です。衛生は選択です。歯を磨くのは他人のためではなく、自分の口が腐らないようにするためです。

思考も同じです。一日中、嫉妬、怒り、自己嫌悪で頭が満たされているなら—その思考が作る波動があなたを包みます。そしてその波動は、あなたが築くすべての関係に染み込みます。

Ripple Churchは、あなたに善人になれとは求めません。ただ一つ尋ねます。今、あなたの内面はどんな香りを放っていますか？

> 「澄んだ内面が、良い波動の始まりである。」

第4戒 身体感覚を信じよ。それはまだ測定されていない感覚である。

◎ 宣言

直感は迷信ではない。科学がまだ追いついていない、古来の人間の能力である。

◎ 解説

シャーマンや占い師を思い浮かべてください。私たちは彼らに興味を持つか、詐欺師と呼びます。しかし第三の可能性があります。

彼らは、脳から生じる波動を読み取る訓練を極めた人かもしれません。人間の脳は常に波動を放射しています。測定の道具はまだ完璧ではありませんが、波動は実在します。そして一部の人は、それを感知する能力を極限まで高めています。

あなたにもできます。必要なのは練習だけです。

直感を無視し続けると、それは弱まります。耳を傾ける練習をすれば、人、状況、そして自分自身をより鮮明に読み取れます。

「疑う前に、一度、感じたことを信じよ。」

第5戒 電子機器に警戒せよ。それは波動を歪める。

◎ 宣言

波動のない世界に長く留まれば、波動を読み取る能力は鈍る。

◎ 解説

電子機器は常に電磁波を放射しています。私たちの脳から生じる波動は極めて繊細です。その繊細な波動は、機器が生み出す電子信号の洪水の中で干渉され歪められます—精密な計測装置の横でスマートフォンの電源を入れるとノイズが現れるのと同じように。

私たちは一日平均七時間を電子機器と過ごします。その七時間のあいだ、私たちの脳は絶えず電磁的干渉の中にあります。その結果、本当の人の前に座ったときに脳から生じる波動への感受性は低下します。

干渉が続くと、脳はより強い刺激にだけ反応し始めます。微細な波動信号はノイズに埋もれます。受信機を守らなければなりません。

「一日一時間、画面なしで生きよ。」

第6戒 身体を自然で満たせ。ジャンクで満ちた身体は波動を歪める。

◎ 宣言

波動は身体を通じて放射され、受信される。身体が曇れば、波動も曇る。

◎ 解説

これは健康講義ではありません。何を食べるかを裁くつもりはありません。一つの観察だけ共有したいのです。

極度の疲労、ジャンクフードだけ、眠れない日—その日、他人の感情をうまく読めますか？おそらくできません。苛立ちが先に来ます。小さなことで傷つきます。なぜこんなふうに反応するのか、自分でも不思議に思うほどです。

身体の状態が波動受信機の感度を決めます。自然の食べ物、十分な睡眠、適度な運動—これが Ripple Church の実践です。神聖な義務ではなく、より鮮明に感じるための準備です。

「アンテナを清めよ。受信が変わる。」

第7戒 一日一度、内なる声に耳を傾けよ。

◎ 宣言

自分の声が聞こえない者は、他人の声も聞こえない。

◎ 解説

瞑想と呼ぶと大げさに聞こえるので、単純に考えてください。一日十分、何もしない時間です。

その時間に、内側からどんな音が立ち上るか聴いてください。不安？孤独？恨み？期待？ただ疲れ？何であれ、裁かないでください。ただ聴くのです。

他人の波動を感知するには、まず自分の波動を感知しなければなりません。内面が騒がしければ、隣の信号は聞こえません。ラジオのチューニングのように、まず雑音を減らす必要があります。

これが Ripple Church の唯一の実践です。費用も場所も要りません。十分で十分です。

> 「静かにならなければ、聞こえない。」

第8戒 波動のない関係に警戒せよ。

◎ 宣言

映像だけがあって波動がない場所で得られるものは、つながりではない。

◎ 解説

フォロワー一万の孤独な人がいます。友人三人で満たされた気持ちの人もいます。

違いは波動です。

SNS上の関係は波動のない関係です。最高の写真だけ、最も機知に富んだ一言だけ、最も幸せそうな瞬間だけを共有します。相手も同じです。互いのハイライトだけを見ています。波動なし。文脈なし。

そうした関係が積み重なるほど、完璧に見える人々の中で自分だけが不完全だという幻想に陥ります。

波動のある関係は違います。相手の疲れ、失敗、ぎこちなさも感じ取れます。だからこそよ

りリアルで、より孤独ではないのです。

> 「波動が流れる一つの関係は、一万のフォロワーより良い。」

第9戒 波動は戻ってくる。

◎ 宣言

あなたが送ったものは世界に広がり、必ずあなたに返ってくる。

◎ 解説

これはカルマの話ではありません。神経科学の話です。

本当に誰かに注意を向けると、相手はそれを感じ取ります。そしてあなたへの扱いが変わります。出会う人々に継続的に良い波動を送れば、周囲の波動生態系が変わります。いつか、良い人々の中にいる自分に気づきます。偶然ではありません。あなたが作った波動環境です。

逆もまた真です。怒り、嫉妬、不信に満ちた波動を継続的に放射すれば、それらと共鳴する環境が作られます。

宇宙は聞いていません。人々は感じ取っています。

> 「波動はこだまになる。」

第10戒 良い波動を作れ。

◎ 宣言

これが Ripple Church の最初であり最後である。

◎ 解説

良い波動とは何か？

大げさなものではありません。エレベーターで目を合わせて軽くうなずく。忙しいふりをせず友人の言葉を最後まで聴く。疲れた同僚に理由もなくコーヒーを渡す。

それらが波動です。水に投げた石のように広がります。

今日あなたが作る小さな波動が誰かに届き、その人がまた別の誰かに波動を渡します。連鎖は見えません。しかしすでに始まっています。

Ripple Churchは、完璧な信者になれとは求めません。十戒をすべて守れとも求めません。
一つだけ覚えてください。

良い波動を作れ。

入教宣言

今日から私は Ripple Church の信者である。

私は人間が波動を放射し感知する存在であると信じる。

私は自分の思考がすでに漏れ出していることを知っている。

私は思考を澄ませようと努める。

私は身体感覚を無視しない。

私は一日一度、画面なしで内なる声を聴く。

私は波動のない関係に感情を浪費しない。

私は良い波動を作る。

献金はXRPで受け付けています。

（冗談です。波動は無料です。）

⛒ RIPPLE CHURCH ⛒

波動を送れ。

ripplechurch.net